

第四次産業革命スキル習得講座 受講者アンケート(修了時)

<認定事業者>

○本表は、「第四次産業革命スキル習得講座認定制度に関する実施要項」で定める修了時調査の必須項目を示すものです。

○本表に教育事業者として必要な項目を追加して使用していただか、事業者が実施するアンケート表に下記の「調査趣旨」及び「アンケート項目」を含め、調査を実施してください。

○本表に項目を追加等して実施する場合は、この説明文は削除して使用してください。

○年度内の認定講座が終了した後、アンケート項目の集計結果を別紙「実施状況報告書」に記載し、実施した調査表の写しを添付したうえで、速やかに、経済産業省まで提出してください。

○このアンケート調査は、「第四次産業革命スキル習得講座認定制度(※)」の認定講座となっている本講座の受講を修了した方を対象に、受講の効果等についてお伺いするものです。
○ご回答いただいた内容は、すべて統計上の処理を行い、他の目的には使用いたしません。
○本調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。
○ご回答は、当てはまる番号に○をつけ、講座実施者へ提出くださいますようお願いいたします。

(※)「第四次産業革命スキル習得講座認定制度」…第四次産業革命に対応する人材を育成するため、将来的成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野における専門性の獲得やスキル転換の促進等により、社会人のキャリア形成を図り、必要な能力の向上を図る機会の拡大に資することを目的とする制度です。本制度の認定を受けた教育訓練講座の実施者は、定期的に講座の実績等を経済産業省に報告することが求められています。本調査はこの報告のために行うものです。

(調査対象講座の名称と認定講座番号は、教育訓練講座の実施者が記入)

調査対象 講座の名称	フロントエンドエンジニア養成コース JavaScript/Vue.js	認定 講座番号
---------------	--	------------

※受講者は、太枠の中を記載してください。

問0. あなたの、年齢について(受講を開始した年度の4月1日時点)

(41)歳

問1. あなたが、講座の受講を開始した当時の状況について、1つ選んでください。

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 正社員 |
| 2 | 非正社員、派遣社員 |
| 3 | その他の就業(自営業等) |
| 4 | 非就業 |
- 問2へお進みください。
→問3へお進みください。

問2. 受講開始時に就業していた方に、お伺いします。

講座の受講の効果として、どのようなものがあると思いますか。
最も当てはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | 待遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ |
| 2 | 配置転換等により希望の業務に従事できる |
| 3 | 社内外の評価が高まる |
| 4 | 円滑な転職に役立つ |
| 5 | 趣味・教養に役立つ |
| 6 | その他の効果 ※()を記入してください。
() |
| 7 | 特に効果はない |
- 回答後、
問4へお進みください。

《裏面に続きます》

問3. 受講開始時に就業していなかった方に、お伺いします。

講座の受講の効果として、どのようなものがあると思いますか。

最も当てはまるものを1つ選んでください。

1	早期に就職できる
2	希望の職種・業界で就職できる
3	より良い条件(賃金等)で就職できる
4	趣味・教養に役立つ
5	その他の効果 ※()を記入してください。 ()
6	特に効果はない

→ 回答後、
問4へお進みください。

問4. 全員の方にお伺いします。

受講した講座の教材、カリキュラム、指導内容等は、ご自身の期待した能力の習得に役立つものとして満足できましたか。

1つ選んでください。

1	大変満足
2	おおむね満足
3	どちらとも言えない
4	やや不満
5	大いに不満

→ 回答後、
問5へお進みください。

問5. 全員の方にお伺いします。

受講した講座の教材、カリキュラム、指導内容等が満足(不満足)であった理由を記載してください。
(自由記載)

(満足・不満足の理由)

本当にほぼゼロからの知識でも、勉強していくことができました。
技術的な事だけではなく、
どうしてその知識が必要なのか…という解説があるため納得しやすく、
現在の実際の現場ではどうなのか、なども教えていただけたため
安心して学べました。